

一人で思う、二人で語る、 みんなで考える

論理的思考
とコミュニ
ケーション
の道具箱

実践！ロジコミ・メソッド

追手門学院大学 成熟社会研究所 編

(岩波ジュニア新書921)

さまざまな課題の発見・解決に役立つ アクティブ・ラーニングの副読本。

- 自分の思いを正しく伝え、多様な意見のなかから、よりよい結論を導き出すための情報整理、グループワーク、プレゼンの**技術とコツ**をわかりやすく解説しました。
- **ロジコミ=ロジカル・コミュニケーション**とは、わかってもらいたいことを論理的に整理して、相手が理解しやすいようにして伝えることです。
- どんな便利なツールも理解して使わなければ身につけません。「なぜ・どうして」という理屈にこだわり、**中学生から社会人まで幅広い層に届く内容**としました。



発行：岩波書店
体裁：新書版 200ページ
発行日：2020年7月17日
定価：900円＋税
ISBN 978-4-00-500921-3

目次

はじめに

1章 アクティブラーニングで学ぶ

- ① みんなにとってのアクティブラーニング
- ② アクティブラーニングで学ぶのは何？
- ③ アクティブラーニング導入の経緯
- ④ 実践！アクティブラーニング

2章 5つのトリセツストーリー

大学生を主人公にした5つのショート・ストーリーで構成。授業や学園祭など、日常の場面に舞台上にロジコミ・メソッドを擬似体験。

3章 ロジコミ・メソッド

1節 グループワークを楽しむ

自分を見つめ、他人と対話し、そしてグループワークの話し合いで、新たな気づきと発見を得るまでの3Step

2節 世界を広げる

たくさんの情報を集めて、眺めて、そこから自分のテーマのタネを見つける3Step

3節 伝えて共鳴する

自分のテーマを形にして、伝えるために工夫、相手と共鳴する関係を創る3Step

4章 グループでの学びの探訪

イギリスのシューマツハ・カレッジ、出羽三山での山伏修行など、国内外での学び合いの場を体験を元にレポート。

5章 ロジコミ小事典

① グループワークのコツ

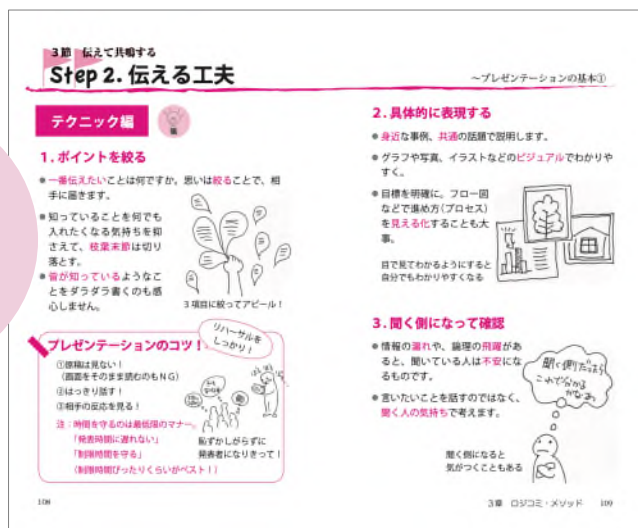
アイスブレイク、リーダーシップ、ファシリテーションなどグループワークのコツを記載。

② 思考のツール

マインドマップ、KJ法、6W1H、マンダラート、グラフィックレコーディング etc... アイデアを活かす13のツールをイラスト入りで紹介。

成熟社会研究所は「独立自彊・社会有為」を教育理念とする追手門学院に「人が多様な価値観を受容し、みずからの生き方を選択、自立した個人として共に成長する社会」の実現を目指し2014年に設立しました。若者の自立と社会環境に関わる実践的調査・研究を行っています。

3章 ロジコミ・メソッドは、イラストや吹き出しを多用し、楽しく読める構成です！



【執筆者】※肩書は2020年発行当時のもの
成熟社会研究所
ロジコミ・メソッドプロジェクトチーム
佐藤友美子 (地域創造学部教授)
齊藤 一誠 (国際教養学部教授)
村上 享 (経済学部教授)
今堀 洋子 (地域創造学部准教授)
中川 啓子 (学長室職員)

本書の内容に関するお問合せは
追手門学院大学 成熟社会研究所 まで
tel.072-665-5068
seijuku@otemon.ac.jp